

大野城市民読書活動推進計画 施策進捗状況シート

P 計画の基本事項				
基本目標	1 あらゆる世代の読書の推進			
施策	(5) 高齢者			
施策の方向性	高齢者が本に親しむため、利用しやすい環境づくりやサポートに取り組むとともに、読書を通じた学びやボランティア活動等への参加を促進する取組を行います。			
主な取組	①読書活動の促進 ②生涯学習の促進			
成果指標	読書が好きな人の割合	策定時点	目標値(R9)	
		80.6%	83.0%	
D 令和4年度(具体的な事業実施状況調査より)				
評価指標	重点事業	指標	実績(R4)	目標値(R5)
	はつらつセカンドライフコーナーの資料充実	年間受入冊数	187冊	150冊
主な取組の実施状況及び今後の方針 ◎期待以上 ○期待どおり △もう少し	①読書活動の促進		達成状況	
	◆図書館でははつらつセカンドライフコーナーの充実のため、高齢者向け資料を新たに187冊収集した。引き続き資料の充実を図っていく。また、高齢者関連団体等と連携した本の紹介や、市で実施している講座などで図書館資料の利用等についても、今後取り組んでいく。		※令和4年度は計画対象外	
	②生涯学習の促進		達成状況	
	◆図書館のしらべものカウンターでレファレンスサービスとして資料や情報を見つける手伝いをしているほか、しらべものをするときの道案内資料として、テーマごとに調べ方や基本的な図書資料及びWeb情報等を紹介するパスファインダーを令和7年度からの発行に向けて準備を進めている。 ◆今後、ふるさとラボを活用した学習支援や、読書ボランティアへの参加呼びかけ等を推進していく。		※令和4年度は計画対象外	
C 評価				
推進委員会評価	◆最近“大人のための読み聞かせ”が注目されている。高齢者や目が見えづらい、疲れやすいという人にも喜ばれるようだ。 ◆昨年度、区のシニアクラブでも大人向けの読み聞かせを実施されており、読み聞かせをきっかけに会話が弾んでとても盛り上がっていた。子どもだけでなく高齢者をはじめとする大人向けの読み聞かせも広げていってはどうか。身体的に自分で本を読みにくい人や、読む気になれない人にとっても良い機会になる。			
検討が必要な事項	◆大人向けの読み聞かせ等の検討(実施主体:市、図書館、地域等)			
A 改善				
改善に向けた取組等	◆大人向けの朗読や語り等の企画を検討していくほか、シニアクラブと連携した広報誌でのおすすめ本の紹介等を実施していく。			